

武蔵野プレイス  
子育て世代向け講座

# 子育て中の ママパパ哲学カフェ

2026年

7月12日(日)

10:00～12:00

@ 武蔵野プレイス 4FフォーラムA



当たり前前の毎日からちょっと離れて、  
当たり前前だと思っていることを、みんなで考えてみませんか？

## 対象

子育て中の方

※お子様を連れてご参加できません。託児をご利用ください。

【託児】3か月～未就学児、定員3名。託児料 別途 1,760円。

事前申込が必要です。詳細は裏面をご覧ください。

## 定員

20名

※定員を超えた場合、市内在住・在勤・在学を優先して抽選。

在勤・在学の場合、申込時に備考欄にご入力ください。

## 参加料

500円

## 締切

6月18日(木)まで！

講座の詳細や申込方法は裏面をご確認ください



講師：生井亮司  
武蔵野大学教育学部  
幼児教育学科教授

# 子育て中の ママパパ 哲学カフェ

講師より：

3回目となる本講座では、哲学カフェ、哲学対話って何？ちょっと気になるな、という方を対象に哲学対話の歴史や意義をお話するとともに家族や子どもと哲学対話をする際の方法やポイントを解説しながら実際に哲学対話を行います。

哲学カフェは、哲学者の難解な思想について考えることではなく、日常の素朴な疑問について、「そもそも、なんでだろう」と問い直すような場所です。しかし、実はそうした当たり前と思っていることを問い直すことこそが本当に「哲学する」ということなのです。いまの生活は忙しく、気づくと過ぎ去ってしまいがちです。それはそれで、仕方のないことだったりもするのですが、たまには日常、つまり当たりの毎日からちょっとだけ離れてみて、当たり前だと思っていることをみんなで考えてみませんか。

もしかすると、当たりの日常が少しだけ違って見えたり、自己や他者そして世界の優しさに気づけるかもしれません。



ゆったりした雰囲気の中、対話できます！

講師：生井 亮司（武蔵野大学教育学部幼児教育学科教授）

東京芸術大学教育研究助手を経て現職。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。博士（美術）。小山市立車屋美術館館長。専門は芸術教育、教育哲学、彫刻制作。近年は京都学派の表現論をもとに美術制作が人間の存在にとってどのような意味をもつのかということや国際的な美術教育の潮流ともなっているArt-based Researchの概念を基に、芸術的な知性とは何かということについての研究を行なっている。また社会実装としての哲学対話の実践を様々な場所で行なっている。

## 申込方法

締切 6月18日(木)まで！

WEBサイト、もしくは窓口でお申込みください。WEBサイトでお申込みの場合、当落の結果はご自分でご確認ください。当選された方へのみ、通知をお送りします。抽選結果公開：6月25日(木)

### WEB

「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」よりお申込みください。右の二次元コードからお申込みいただけます。

【入力時のご注意】それぞれ備考欄にご記入をお願いいたします。

在勤・在学の方：勤務先・在学先名をご記入ください。

託児希望の方：「託児希望」とご記入ください。



▲お申込みはこちらから

### 窓口

武蔵野プレイス3階 生涯学習支援係窓口へ

お申込み時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。

アクセス

武蔵野プレイス  
JR中央線・西部多摩川線「武蔵境駅」南口下車 徒歩1分  
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-3-18

主催

公益財団法人 楽しむ、出会う、わかちあう  
武蔵野文化生涯学習事業団

お問合せ

ひと・まち・情報 創造館  
武蔵野プレイス

武蔵野プレイス生涯学習支援係

0422-30-1901